

令和4年度公共ホール現代ダンス活性化事業 事業申し込みにあたっての留意事項

1 プログラム実施の考え方について

実施要綱4の各プログラムは、各ホールの状況や取り組みたい事業内容に応じて選ぶことが可能です。また、実施の順番は問いません。

ただし、審査は年度ごととなっていますのでご注意ください。

〈実施例1〉 令和4年度 Aプログラム
令和5年度 Bプログラム
令和6年度 Cプログラム

〈実施例2〉 令和4年度 Cプログラム
令和5年度 Aプログラム
令和6年度 Bプログラム

2 事業予定時期について

実施要綱4のAプログラムの事業日程は、アーティスト等の移動も含めた期間となります。

Bプログラム及びCプログラムについては、公演（仕込み、リハーサルなどの準備期間を含む。）及びワークショップを含めた期間となります。また、最終日に公演を行い、翌日に移動日の設定が可能です。

なお、各プログラムの実施予定時期の記載例及び実施例は以下の通りです。

(1) Aプログラム（3泊4日以内）

第1希望：令和4年 7月6日(水) ～ 7月9日(土)
第2希望：令和4年 10月13日(木) ～ 10月16日(日)
第3希望：令和5年 1月17日(火) ～ 1月20日(金)

〈実施例〉 4日間

	1日目	2日目	3日目	4日目
午前		アクトリーチ	アクトリーチ	移動
午後	移動	アクトリーチ	アクトリーチ	
夜間	公募WS			

(2) Bプログラム（9日間）

第1希望：令和4年 11月11日(金) ～ 11月13日(日) 3日間
12月13日(火) ～ 12月18日(日) 6日間 } 9日間
第2希望：令和5年 2月9日(木) ～ 2月12日(日) 4日間
3月8日(水) ～ 3月12日(日) 5日間 } 9日間
第3希望：令和4年 8月19日(金) ～ 8月21日(日) 3日間
9月6日(火) ～ 9月11日(日) 6日間 } 9日間

※上記は例であり事業日程の分け方は第3希望まで同一でも結構です。

〈実施例〉 4日間+5日間+移動日

	1日目	2日目	3日目	4日目
午前			打合せ	クリエイション
午後	移動		クリエイション	移動
夜間	公募WS	クリエイション		

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	移動日
午前		仕込み	仕込み	リハ・ゲネ	通し	移動
午後	移動		クリエイション		公演	
夜間	クリエイション	クリエイション				

※事業日程の分け方は自由です。

(3) Cプログラム (4日間)

第1希望：令和5年 2月9日(木)～ 2月12日(日)

第2希望：令和4年12月8日(木)～ 12月11日(日)

第3希望：令和4年9月16日(金)～ 9月19日(月・祝)

〈実施例〉 4日間+移動日

	1日目	2日目	3日目	4日目	移動日
午前		仕込み	リハ	通し	移動
午後	移動			公演	
夜間	公募型WS	リハ	ゲネ		

3 会場押さえについて

(1) Aプログラム

事業実施期間中は、公募ワークショップの会場が必要となります。

(2) Bプログラム及びCプログラム

①ワークショップ予定会場の押さえ

事業実施期間中は、公募ワークショップの会場が必要となります。

また、Bプログラムでは、市民参加作品創作に必要なクリエイションワークショップの会場が期間中必要となります。

②公演予定会場の押さえ

公演予定会場の押さえは、仕込み1日、リハーサル1日、本番1日の最低3日間は必要となります。事業申込概要の所定欄に、押さえた期間及び会場名（大ホール、小ホール等）を記入してください。

なお、現地見の際に、アーティストが公演予定会場を直接確認して、これまでにない会場の使い方等さまざまなアイデアが生まれる場合もあります。複数のホールを所有している場合は、可能であれば複数箇所押さえおくと可能性が広がります。

4 事業収支予算書について

実施要綱5のとおり、地域創造では、主にアーティストの派遣に係る経費（出演料、交通費、宿泊費等）を負担しますが、主催団体においても一定の予算措置が必要となります。

また、Bプログラム及びCプログラムは、現地下見の際にアーティストが会場を直接確認して公演スタイル等を決定するため、公演内容によっては、会場の設営（適正規模の空間設営）経費やスタッフの増員経費等が発生する可能性もあります。

プログラムにより異なりますが、主催団体が負担する経費は概ね以下の項目が考えられます。

＜主催団体が負担する経費の例＞

- ・現地での移動経費（会場と最寄駅・空港、アウトリーチ先、宿泊場所等への移動）
- ・会場使用料、付帯設備使用料
- ・会場要員費（地域創造で負担するテクニカルスタッフ等以外の地元スタッフ等増員分等含む）
- ・舞台・客席設営費
- ・広報宣伝費
- ・作成費（チラシ、ポスター、プログラム、チケット等）
- ・ワークショップ参加者等保険料
- ・著作権使用料 等

※Bプログラム及びCプログラムは、上記経費のうち、要綱別紙2に定める対象経費の2/3以内を、50万円を上限に地域創造が負担します。

5 提出書類について

以下の資料を、事業申込書と併せてお送りください。

(1) Aプログラム

- ①別紙「令和4年度公共ホール現代ダンス活性化事業 実施ホール概要」
- ②施設のパンフレット※

(2) Bプログラム及びCプログラム

- ①別紙「令和4年度公共ホール現代ダンス活性化事業 実施ホール概要」
- ②施設のパンフレット※
- ③公演予定会場の舞台図面（平面図・断面図）※
- ④公演予定会場の舞台・照明・音響の各設備表※
- ⑤公演予定会場の写真（客席正面から舞台、客席上手及び下手から舞台、舞台から客席）※
 - ・平土間使用の会場が公演予定となる場合は、天井の照明が入るように撮影してください。
 - ・写真は、Word文書等に1頁2枚程度を貼り付けてカラーでお送りください。
 - ・他に候補となる会場がある場合は、③④⑤の資料を併せてお送りください。

※継続して他のプログラムの実施を申し込む団体においては、既に提出済みの資料については提出を省略できることとしますが、初めてBもしくはCプログラムを申し込む場合や内容等に変更が生じた場合は新たに提出してください。

6 研修会への参加について

実施団体の担当者には、事業実施に先立ち、必ず下記研修会に出席していただきます。

※派遣経費は各実施団体で負担

■全体研修会（アーティストプレゼンテーション）

令和3年10月26日(火)～10月28日(木) としま区民センター（東京都豊島区）

※上記研修会前に、オンラインによる事前顔合わせ（日時未定）を予定しています。